



平成 23 年 6 月 14 日

各 位

会 社 名 曙ブレーキ工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 信元 久隆
(コード番号 7238 東証第一部)
問合せ先 経理部長 篠田 達也
(TEL. 048-560-1501)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 9 日公表の「平成 23 年 3 月期 決算短信」において未定としておりました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の連結業績予想及び配当予想を、下記のとおりといたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成 24 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	—
今 回 発 表 予 想 (B)	102,000	1,500	800	100	0 円 75 銭
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	116,781	8,256	7,636	4,952	37 円 38 銭

2. 平成 24 年 3 月期 通期連結業績予想数値（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	—
今 回 発 表 予 想 (B)	208,000	7,000	5,500	2,000	15 円 10 銭
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	216,574	11,392	9,738	5,265	39 円 75 銭

(業績予想の理由)

平成 24 年 3 月期の業績予想については、東日本大震災に伴う経済活動や個人消費への影響、及びこれらが当社グループの業績に与える影響を見通すことが難しいため未定とさせて頂きましたが、最近の景況、自動車業界の動向等を見極め、今回の業績予想を策定しました。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

(ご参考-1: 地域別通期業績予想)

(単位:百万円)

		前期実績 (H22.4~H23.3)		今回発表予想 (H23.4~H24.3)		増減	増減率
売上高	日本	93,135	93,500	365	0.4%		
	北米	107,033	98,000	△ 9,033	△8.4%		
	欧州	4,436	5,000	564	12.7%		
	中国	5,107	4,800	△ 307	△6.0%		
	タイ	3,271	3,100	△ 171	△5.2%		
	インドネシア	14,204	14,000	△ 204	△1.4%		
	アジア内消去	△ 1,168	△ 1,100	68	—		
	アジア	21,413	20,800	△ 613	△2.9%		
	連結消去	△ 9,444	△ 9,300	144	—		
連結	216,574	208,000	△ 8,574	△4.0%			
営業利益	日本	7.6%	7,097	7.7%	7,200	103	1.5%
	北米	0.4%	416	—	△4,000	△ 4,416	—
	欧州	—	△ 28	—	0	28	—
	中国	16.2%	827	14.6%	700	△ 127	△15.4%
	タイ	12.7%	416	6.5%	200	△ 216	△51.9%
	インドネシア	17.6%	2,500	20.0%	2,800	300	12.0%
	アジア内消去	—	△ 17	—	0	17	—
	アジア	17.4%	3,726	17.8%	3,700	△ 26	△0.7%
	連結消去	—	180	—	100	△ 80	△44.4%
連結	5.3%	11,392	3.4%	7,000	△ 4,392	△38.6%	

(ご参考-2: 前提為替レート)

	USD	EUR	CNY	THB	IDR
今回予測	80.0 円	110.0 円	12.2 円	2.7 円	0.0092 円
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	87.3 円	112.6 円	12.9 円	2.8 円	0.0097 円

- 日 本・・・東日本大震災による自動車生産減少の影響がでていたものの、上期後半からは生産が回復すると見込まれます。また補修品、産業機械、鉄道についても震災の影響は軽微であることから、日本の売上高は、前年度並みを見込んでおります。利益面では前年度後半より続く市況高騰影響等はあるものの、合理化及び更なる固定費削減を進めてまいります。
- 北 米・・・売上高は北米自動車市場の回復により伸長はあるものの、モデルチェンジによる打ち切り及び為替影響により減少を見込んでおります。利益面では生産及び調達の合理化効果によるコスト削減を着実に実行してまいります。ロバートボッシュL.L.C.より継承した一部不採算製品の受注増加及び資材高騰による採算悪化が見込まれることから、営業損失となる見込みです。
- アジア・・・売上高については、タイはモデルチェンジによる生産調整があり現地通貨ベースで減少するものの、インドネシアについては、前年度に引き続き現地通貨ベースで増加、中国は現地通貨ベースで前年度並みを見込んでおります。一方利益面では、完成車メーカーからの合理化要請及び労務費の上昇等により、前年度並みとなる見込みです。

3. 配当予想

	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回発表予想	5.00	5.00	10.00
当期実績	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	5.00	5.00	10.00

(配当予想の理由)

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけております。業績及び配当性向、持続的な成長のための投資資金としての内部留保などを総合的に考慮しながら、長期的に安定した配当の維持を基本としております。平成23年5月9日に発表しました決算短信では、平成24年3月期の配当予想を未定とさせて頂いておりましたが、業績予想の策定に伴いその内容を総合的に考慮し、配当予想を決定致しました。

以 上